



こらぼーよとは
Collaboration
コラボレーション
(共同・協働)と
～しようよの組合せ

みんなで
男女共同参画社会実現
に向けて活動しようよ

第49号 2019・夏

男女共同参画週間記念講演会
(6月29日 市民活動センター)

「地域社会に活気を！」

6/29、サブタイトルに「老若＝男女共同参画で地域・家庭を元気に！」と題した講演会に出席しました。男女共同参画って何？という切り口から、世界の国々からみた日本の現実、現代社会における様々な問題点と課題、人権・ジェンダー（社会的、文化的に形成された性別・男女の差異）・身近な生活での心のあり方について、お話しくださしました。

1970年代、急激に進む女性の社会参画、それを支える家族政策や労働政策を展開し、世界は男女平等に動き始めていました。しかし、日本社会は、「男は外で長時間労働、女は一手に家事・育児・介護」という仕組みが効率的な生産性として成功していたため、男女共同参画社会の形成、ワークライフバランスの形成に取り組みませんでした。この

講師：京都産業大学
現代社会学部教授
伊藤公雄さん



状況を脱出できなかった日本の姿こそが、現在の少子高齢化や政治、まちづくり、防災等々の問題に大きく影響するとともに、家庭生活においても、家族の絆の崩壊や、「男らしさ」というジェンダーの縛りから問題が生じました。

男女共同参画社会は、女性のためだけではなく、男性も長時間労働の仕組みを改め、家庭を大切に、仕事以外の面で人生を豊かにすることにより、老若男女ともにお互いの人権に配慮しながら、もてる能力や個性を発揮しつつ、共に助け合いながら生活できる社会であるとお話しくださしました。

伊藤先生の豊富な経験、知識を元に、身近な話題を混ぜ合わせ、本当にわかりやすく、男女共同参画社会の実現に光が射したような感動を覚えた講演でした。(編集委員：T)

今後の男女共同参画センターの主催講座

テーマ	講師	日時	会場
エンディングノートがつなぐ家族の絆	中井さとみさん 行政書士	8月9日(金) 10:00～11:30	自由が丘公民館
護身術セミナー(※)	兵庫県三木警察署署員 (生活安全課)	8月10日(土) 10:00～11:30	市民活動センター
人生100年時代、笑いの効能で長生きを！	てんご堂雅落さん 噺家	9月19日(木) 13:30～15:00	志染町公民館
仕事も生活も楽しむ！(※)	岩崎飛鳥さん 神戸学院大学専任講師	9月28日(土) 10:00～11:30	教育センター
時代の始まりと未来	森田充代さん 古典文学講師	10月16日(水) 13:30～15:00	吉川町公民館
エンディングノートがつなぐ家族の絆	中井さとみさん 行政書士	10月23日(水) 10:00～11:30	三木南交流センター
2回連続講座 就活応援セミナー(※)	①西神ハローワーク ②ナリス化粧品	①10月24日(木) 10:00～11:30 ②10月30日(水) 10:00～11:30	教育センター

※は事前申込みが必要です



「子どもを3人産んで」 発言に感じたこと。



前五輪相が政治資金パーティーで「子どもを3人以上産んでとお願いしてほしい」と発言したニュースは記憶に新しいのではないのでしょうか？この発言は、批判を浴び、ネット上で炎上しましたが、その一方で「少子化対策の発言の何がいけないの？」という声も上がっています。

少子化対策のための発言だからおかしくないように感じた人もいますが、政策を進めるために必要なことは「子どもを産んで」とお願いすることではなく、子どもが増えるような政策を考えて実施することではないのでしょうか。子どもを産みたいと思っている女性が安心して産むことができる社会にするのはもちろん、子どもを産むことを躊躇している女性が「産みたい」と思える社会にしていけることが政治家の役割であるにもかかわらず、「お願いする」といった他力本願なことを発言していることは非常に無責任であり、自ら先導して社会を変えていく気がないと公言しているようなものだと感じました。

政治家が公の場で何かを発言するときには立場を考えて発言してもらいたいものです。(編集委員:M)

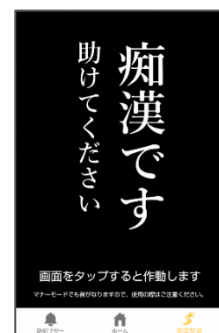
わが身を守る知恵の大切さ。 警視庁の防犯アプリが非常に有効！！

薄着の季節になると増えてくるのが痴漢による被害です。痴漢は犯罪であるにもかかわらず、相手が声を上げられないのを良いことにさらにエスカレートしていくこともあります。

そんな痴漢対策に非常におすすめのスマホアプリが、警視庁の防犯アプリです。立ち上げると簡単に痴漢撃退画面や防犯ブザーの画面を開くことができ、自身で声を上げることができなくてもスマホの画面の文字と音声で痴漢を撃退することができます。(Map機能は首都圏のみ対応)

「Digi Police」というアプリをダウンロードすることで使えるようになります。また、痴漢対策といえば、8月10日に護身術セミナーも開催しますので、ぜひご参加ください。(編集委員:M)

(スマホの画面でこのように表示されます)



Digi Police



靴×苦痛×#MeToo=#KuToo?!

職場でのハイヒールやパンプス着用の強制をやめるように訴える運動が、「靴」と「苦痛」、さらに女性が性被害を告発する #MeToo 運動も掛け合わせた「#KuToo」のハッシュタグとともに広がっています。6月上旬には、約1万8800人の署名とハイヒール強制禁止通達を希望する要望書が厚労省に提出されています。

現厚労相の「社会通念に照らして業務上必要か

つ相当な範囲」という発言も物議をかもしており、海外のメディアからも「日本の労働環境がすぐには変わらないことを象徴している」と評されています。その一方で、「社会が変われば認められる、ということは、私たち自身が社会を変えていくということがまず大事なのでは」と主張する政治学者もいます。

皆様はどう思われますか？(編集委員:A)

三木市男女共同参画センター

愛称 “こらぼーよ”

三木市福井 1933-12

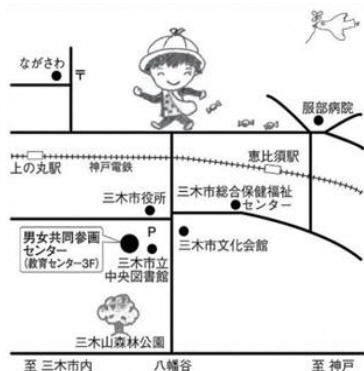
三木市立教育センター 3階

TEL&FAX: 0794-89-2331

開館日時: 月曜～金曜 9時～17時

(※祝日を除く)

企画・編集: 情報誌“こらぼーよ”編集グループ
発行: 三木市男女共同参画センター



こらぼーよ 三木市



こらぼーよ編集委員を募集しています。
詳しくは男女共同参画センターまで。

編集後記

今年春、相次いで性犯罪の無罪判決が続きました。どの判決も、市民感覚ではなぜ加害者が無罪になるのか疑問に思うものばかりでしたが、法でさばくことには限界があるようです。

今後この紙面でも、この問題を取り上げて皆様と一緒に考えていけたらと思っています。(編集委員:A)